上中ひふみ会館管理・運営規定

平成 10 年 4月

広島市安佐北区可部

上中ひふみ会館管理・運営規定

(名称)

第1条 この会館の名称は、上中ひふみ会館(以下、会館という。)という。

(事務所)

第2条 この会館の事務所は、広島市安佐北区可部五丁目に置く。

(目的)

第3条 この規定は、会館の適切な管理・運営を図り、もって上中1区町内会、上中2区町内会、 及び上中3区町内会の文化活動、社会教育活動、娯楽等、各種コミュニティ活動を進め、 地域社会の発展及び住民福祉の向上に資することを目的とする。

(管理・運営委員会)

第4条 会館の適正且つ、円滑な管理・運営に当たるため「会館管理・運営委員会」(以下、委員会という。)を設ける。

(役員)

第5条 委員会には、次の役員並びに委員を置く。

委 員 長

1名(代表町内会長)

副委員長

2名 (残る町内会長)

※ 委員長は、輸番制とする。

常任委員

9名(各町内会の副会長、総務部長及び女性代表)

総務委員

1名

会 計 委 員

1名

監查委員

3名(各町内会から1名)

相 談 役

若干名

- 2. 委員の任期は、2年とし、再選は妨げない。
- 3. 委員の任期中に欠員が生じた場合、当該町内会長は、ただちに後任の委員を選出する。後任 の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4. 各担当委員の任務は、次の通りとする。
 - 1) 委員長は、委員会を代表する。尚、総務・会計委員の不在時は、その職務を代行する。
 - 2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に特殊事情ある時は、その職務を代行する。

- 3) 常任委員は、委員会の管理・運営を適正且つ、円滑に維持するための各種企画並びに 決定事項等の委員会に参画する。
- 4) 総務委員は、会館の使用許可の権限を持ち、更に会館の管理・運営事務(利用の受付事 務及び利用計画)を行う。
- 5) 会計委員は、会計事務を行う。
- 6) 監査委員は、委員会の会計及び業務を監査する。
- 7) 相談役は、委員会の業務の執行について助言し、各種会議に出席して、意見を述べることができる。

(会議)

- 第6条 会議は、監査委員を含む委員を以って構成する。会議は、すべて委員長が招集し、その議 長となる。会議は、構成人員の過半数の出席によって成立し、会議の議決は、出席の過半 数の賛同により成立する。
 - 2. 会議は、定時会と臨時会とし、定時会は原則として毎年3月末に開き、決算、管理・運営規定の改廃、その他管理・運営に関しての重要事項を審議決定する。臨時会は、必要に応じて臨時に開き、緊急案件を審議決定する。
 - 3. 固定資産の処分及び解散に関する事項については、各町内会の総会の特別決議により決定する。

(帳簿・書類の備付)

- 第7条 委員会は、次の帳簿、書類を備える。
 - 1) 現金出納簿
 - 2) 備品台帳 (三町内会員共用の備品)
 - 3) 関係諸規定類
 - 4) 関係事務書類
 - 5) 会館使用申込書
 - 6) その他

(運営資金)

- 第8条 会館の管理・運営資金は、以下を以って充当する。
 - 1) 会館の使用料金(会館使用規則にする)
 - 2) 寄付金
 - 3) その他(市及び各町内会からの助成金等)

(細則)

第9条 この規定の他に別に定めることが出来る。

(会計年度)

第10条委員会の会計年度は、3月1日から翌年2月末日までとする。

付則 この規定は、平成10年4月1日から施行する。

改訂 平成15年5月11日の定時会にて

- * 1- 会議 2項 毎年3月末 を 毎年5月中頃 に
- * 2- 会計年度 3月1日から翌年2月末まで を 5月1日から翌年4月末まで